

【埼玉県立本庄高等学校同窓会】

平成26年度第一回支部長会議 会議録

- 1 開催日時 平成26年9月27日（土）
午後2時30分～4時00分
- 2 開催場所 本庄高等学校 セミナー棟2階
- 3 出席者
役員 狩野会長、富田・山口・白本・茂木・斎藤・長沼・
駒沢・永井副会長・川上事務局長・志塚会計・埴岡
顧問（校長）・葦塚教頭・相模教頭
支部長 竹並栄一郎・高橋利夫・町田一徳・内田睦夫・亀
田本二・青木信夫・伊藤政雄・秋山欣彦・久保安雄・
新克之・栗原健昇、（副支部長）田島義介

会議の概要

平成26年度第一回支部長会議は、上記により開催された。会議の進行は川上事務局長が司会で開会。

次第1 開会のことば 富田副会長

次第2 あいさつ 狩野会長

「6月から、竹並、富田両大先輩に励まされて新会長として就任したが、体調を崩して入院し、総会は欠席となってしまったが、体調が続く限り、暫く会長を務めさせていただきたい」

次第3 来賓あいさつ 埴岡顧問（校長）。

「久しぶりの本高卒の校長として就任して3年目。今年の3月にセミナー棟の1階の図書館がオープン、地域に開放している。このセミナー棟2階の部屋と1階図書館の空調は県の予算で整備できたため、90周年事業でOBからご寄付いただいた1,900万円は、全日制と定時制の食堂の空調設備に使わせていただいた。全日制の食堂は、今年の夏から利用できるようになっており、定時制の食堂の空調は、来夏から利用できるよう準備を進めている。

本庄北高校の校歌碑をセミナー棟の前に設置してあり、その隣に寄付金の残金で、本高の校歌碑を設置していきたい。

今日皆さんにお配りした和紙のしおりは、卒業生の方が作ってくださったものである。

第14期卒業生に作家の関口英沙恵さんがおり、幕末の島村の養蚕

農家に生まれた女性を描いた「修羅の川」や「瑠璃の橋」が有名で何冊かあるので、ご希望の方にはお貸ししたい」

4 報告事項

(1) 事務局の所在地と電話機について

川上事務局長が説明

1 1月発行予定の会報「柏陵」の題字の下に、事務局の所在地と電話番号を表示する。所在地は本庄市柏1丁目4番1号（本庄高校内）、電話機は携帯電話を1台購入予定で、役員の持ち回りとする。FAXは、当面会長宅のFAXとする。

(2) ホームページの開設について

川上事務局長が説明。

本庄高等学校同窓会ホームページが10月1日から運用開始となる。HPのアドレスで検索し、お気に入りに登録していただきたい。

なお、フェイスブックの活用についても検討中。

狩野会長 「ホームページは、高橋副会長に作成していただいたが、非常によく出来ている。フェイスブックに243人の仲間が参加してくれており、500名、1,000名の仲間が参加してくれるよう拡大していきたい。243人の中には、ニューヨークにいる人や、画家、音楽家もいる。また、いままで音信不通だった人ともフェイスブックにより連絡がとれるようになった。今後、同窓会がフェイスブックで繋がるようになっていければ良いと思っている」

※議題に入る前に、名簿に基づき自己紹介

(会則により、会長が議長に就任)

5 議 題

(1) 平成26年度支部長・副支部長名簿について

川上事務局長が別紙名簿に基づき説明。

36支部のうち8支部9名が退任。高年齢化や組織解散による支部の減少をどう食い止めるか。

(2) 組織の整備について

狩野会長 「北泉支部長をしていたが、支部での同窓生の状況が把握しづらかった。同級生等横の繋がりには良かったのだが。

そこで、提案だが、学年ごとの支部を作ったらどうか。

3～5年かけてしっかり作っていききたい」

町田支部長 学年ごとの役員組織を作っていったらどうか。

亀田支部長 支部にどんな同窓生がいるか、逆にその同窓生達が私を知らないと思う。「学年の役員」という提案があったが、我々の

年代になると、200人のうち20人位は定期的に集まり連絡がとれるが、他の180人の状況は把握できない。同年代の同窓生の状況把握を積極的にやろうとしても大変である。

狩野会長 せっかく支部があるのだから、支部長には積極的に活動してもらいたい。同窓生には、北海道で教授をしている相川さんや、群響でチェリストをしていた須田さん、画家の黒沢さん、作家の関口さん等、多方面で活躍している先輩が沢山おり、そういった人達の力も借りてこの組織をぜひ活性化させていきたい。

内田支部長 皆さんの意見に賛成。前任者から、お前しかいないからと、支部長を頼まれ引き受けたが、支部に同窓生の誰がいるのか全く分からない。

青木支部長 美里町に、卒業生で誰がいるのか分からない。事務局で教えていただければ助かる。

川上事務局長 90周年の時、会員名簿を作っており、卒業年次と五十音で検索できる。但し、本庄の支部組織は現在の住居表示ではなく、旧町名である。

狩野会長 この名簿のデータを、地域別に区分できればいいのだが。

白本副会長 住所がなく、名前だけのものもある。

栗原支部長 住所が変わっている人は結構いると思う。

狩野会長 自分の母校はどうなっているのか、同窓生の住所・電話番号が分かれば、連絡して聞くことができるのかと思っている、同窓生がいると思う。また、先輩・後輩の繋がりを大切にしていきたい。今後、おいおい整備していくということをお願いしたい。

栗原支部長 こういった課題を、埼玉新聞などマスコミで取り上げてもらってはどうか。また、新年会や総会に市議会議員などが顔を見せないが、できるだけ参加してもらおうようにしていったらどうか。熊谷市にはもう一人同窓生の磯崎という市議会議員がいる。深谷の小島市長も同窓生である。

狩野会長 そういった議員さん等とも繋がりを持っていきたい。これからは、県議・市議等に参加してもらえるような体制を検討していきたい。

(3) 今後の事業について

川上事務局長が説明。

新年会は、平成27年1月17日(土)午後3時から五州園、通常総会は、同年6月13日(土)午後3時からグランドホテルを予定してい

る。このご案内は、10月中旬以降発行の同窓会報に掲載する。

平成23年は創立90周年であったが、今後、平成28年は創立95周年、平成33年は創立100周年で、翌34年に式典を予定している。皆様からの積極的な情報提供をお願いしたい。

(4) その他

全日制の蕪塚教頭、定時制の相模教頭が学校の現況について報告。

5 閉会のことば 山口副会長